

**平成19年度 東京大学グローバルCOE「死生学の展開と組織化」主催
アカデミック・ライティング集中講座 受講申請書**

研究者	ふりがな		年 齢 (H20.4.1現在)		歳	
	氏 名	印			S . 年	月
	現在の所属		学位		現在の専門	
住所						
電話番号		e-mail				
研究課題・ 論文テーマ						
研究略歴 および 関連する主要業績						
研究略歴（募集要項にある応募資格の三つの要件のどれに該当するかが分かるように記述すること）：						
主要業績：						
現在または大学院所属時の指導教員						

志望の動機および本COEの研究課題との関連性

〔現在、執筆を計画している英文論文の内容と、「死生学の展開と組織化」という本グローバルCOEの研究課題との関連性を、現時点でできるかぎり具体的に記入してください。既に投稿予定のある場合は、その旨も記入してください。〕

評価欄（以下、申請者は記入不要）

出願の資格と注意点

- (1) 次の三つの要件のいずれかに該当する者。 東京大学大学院人文社会系研究科の博士課程在学者、または同研究科の博士課程単位取得退学者または博士課程修了者。 21世紀COE「死生学の構築」やグローバルCOE「死生学の展開と組織化」の研究員・RA就任歴のある者。 東京大学のいずれかの大学院博士課程の在籍者・退学者・修了者で、今後「死生学の展開と組織化」に関与することを希望している者。
- (2) グローバルCOE「死生学の展開と組織化」に関連する研究を遂行し、かつ事業運営に関わることの出来る者。具体的には内外の専門誌に死生学に関連する論文を発表する意志や、COE主催のシンポジウム、研究会等に積極的に関わる意志のある者。
- (3) 原則として、期間中全日欠かさずに受講出来る者。
- (4) 死生学に関連するテーマの論文を英文で作成する意志を持ち、事前指導を受けるための英文ドラフトを2008年2月8日（金）までに提出することが出来る者。
- (5) 既に投稿予定のある場合は、そのことを明記すること。
投稿後採用された場合には、GCOE研究室にすぐに報告し、後で抜刷り1部を提出すること。